

令和7年11月実施

中町エリアのまちづくりに関する 市民アンケート調査 結果報告書

【目次】

1 調査概要	1
2 質問事項	2
3 調査結果の概要	2
4 回答集計結果	7
付録 アンケート調査票	

令和8年1月

酒田市企画部都市デザイン課

1 調査概要

(1) 調査の目的

本アンケート調査は、令和7年度に策定を予定している「酒田市まちなかグランドデザイン」の基礎資料とするため、中町エリアのまちづくりに関する市民の皆様の考え方や意見を把握することを目的として実施した。

(2) 調査票の配布部数

1,000部（「16歳～49歳」500部、「50歳～79歳」500部）

(3) 調査対象者の抽出方法

令和7年9月1日時点で16歳以上79歳までの市民（外国人を除く）を対象とし、各小学校区の年齢グループ（「16歳～49歳」「50歳～79歳」）ごとに無作為抽出により調査対象者を決定した。

調査対象者は下記①～⑤の手順に従い抽出した。

- ①各小学校区の16歳～79歳の人口割合で各小学校区のアンケート配布数を算出する。
- ②中町エリアに属していない学区の配布数を10%減らす（奇数になった場合さらに1減）。
- ③中町エリアに属している琢成学区、浜田学区の配布数に②で減らした数を分配する。
- ④各小学校区の配布数を2分割し、年齢グループの配布数とする。
- ⑤各小学校区で年齢グループごとに無作為抽出により調査対象者を決定する。

※飛島学区の配布数は、人口割合で算出できることから各年齢グループ1部とする。

(4) 調査方法

調査対象者にアンケート調査票を郵送し、同封の返信用封筒にて回収した。

併せて回答フォームを作成し、インターネットによる回答も可とした。

(5) 調査の期間

令和7年11月7日（金）から 同年11月28日（金）まで

(6) 回収件数

323件 回収率32.3%

内、アンケート用紙返送による回答 169件

インターネットによる回答 154件

2 質問項目

問1 年代を教えてください。	問8 今後、中町エリアの再生に向けた取組を継続していくことについてどのようにお考えですか？
問2 お住まいを教えてください。	問9 協働してまちづくりを実践していく場があれば参加してみたいと思いますか？
問3 あなたが住む場所を選ぶ際に重要な要素は何ですか？	問10 中町エリア再生に向け、行政と民間が協働して取り組むことについてどう思いますか？
問4 あなたと中町エリアとの関わりを選んでください。	問11 あなたが市民として中町エリア再生のために協力できることはどのようなことがあると思いますか？
問5 現在の中町エリアについてあなたが感じていることを選んでください。	問12 中町エリアについてご意見があれば記入してください。 (問7で「関心がある」と答えた回答者)
問6 あなたは中町エリアがどのような場所になると良いと思いますか？	問13 中町エリア再生のためのまちづくりに関心がない理由を教えてください。 (問7で「関心がない」と答えた回答者)
問7 あなたは中町エリア再生のためのまちづくりに関心がありますか？	問14 中町エリアについてご意見があれば記入してください。 (問7で「関心がない」と答えた回答者)

3 調査結果の概要

(1) 回答の傾向 【質問項目 問1～問8】

- 対象者は年代が偏らないよう抽出したが、若年層からの回答が比較的少なく、最も回答率が良かったのは70代以上だった。(→7ページ)
- 回答者の住まいは、市街地地区が214件(66.3%)、川南地区が43件(13.3%)、北部地区が28件(8.7%)、総合支所地域が37件(11.4%)、飛島地区・その他(遊佐町)が1件(0.3%)であった。また、中町エリアに属している琢成学区、浜田学区は70件であり全体の回答に対して21.7%であった。(→7ページ)
- 住む場所を選ぶ際に重要と感じる要素について最も多かったのは「徒歩圏内に日用品などが買える商業施設(スーパーなど)がある(24.4%)」、次いで「一戸建て(敷地内駐車場あり)(17.0%)」であった。若い世代では、職場に近いこと、カフェや公園などの居心地がいい場所が近くにあることが重要であると回答した割合が高かった。(→8ページ)

- 中町エリアとの関わりについては最も多かったのは「あまり行かない（46.8%）」であったが、10代・20代では買い物や食事に行くなど関わりがある回答数が多かった。（→9ページ）
- 現在の中町エリアについて感じていることについて、最も多かったのは「空き店舗や空き家が増え、衰退していると感じる（31.7%）、次いで「人通りが少なくなり昔に比べて魅力が薄れたと感じる（27.7%）」であった。（→10ページ）
- 回答者が考える将来の中町エリアの姿について、全世代で「居心地のいい場所（家族や友人との遊び場や語り場がある場所、緑道など緑豊かな場所など）（29.0%）」の回答が最も多かった。60代以上では、交通の便が良い場所や都市機能が集まる場所と回答した割合が高かった。（→11ページ）
- 中町エリア再生のためのまちづくりへの関心の有無について回答者の78.0%が「関心がある」と回答した。特に10代・20代では関心があると回答した割合が高かった。住まい別の集計結果では「関心がない」と回答した割合は、市街地地区在住（15.4%）に対し、北部地区在住（35.7%）、総合支所地域在住（27.0%）と市街地から離れると関心がないとする割合が増える傾向であった。（→12ページ）
- 中町エリア再生のためのまちづくりに「関心がある」と答えた回答者のうち、中町エリア再生への取組について「継続して取り組むべき」と回答したのは96.4%であった。「継続して取り組むべき」と回答した理由として、最も多いのは「空き店舗や空き家がもったいないと感じるから（37.4%）、次いで「中町エリアが酒田の中心、酒田の顔だと思うから（30.8%）」であった。（→13ページ）
- 中町エリア再生への取組について「取り組む必要はない」と答えた理由として、最も多いのは「中町エリアを利用する機会がほとんどないから（36.8%）」、次いで「商業の環境が変わり、以前のような賑わいは戻らないと思うから（26.3%）」であった。（→13ページ、18ページ）
- 問8では中町エリアで取り入れてほしいアイデアや提案を募集し、テーマごと次のようにまとめた。（→14ページ）

1. 駐車場・アクセス改善

無料で停めることができる広い駐車場を増設することで、中町エリアへのアクセスが改善し集客力が高まるのではないかという意見が多く寄せられた。

2. 商業施設・飲食店の充実

若者・子育て世代向け施設、カフェ、レストラン、低価格の飲食店など、若者や家族向けの商業施設を誘致し、市民が集まる場所を作ってほしいという意見が多く寄せられた。

3. イベント・交流施設の充実

地域の活性化に向けて、地域フェアや体験型イベント、季節ごとのイベント（例：台湾フェア、ラーメン博物館）を開催し、来街者を引き寄せる提案があった。また、さまざまな世代が集まりやすい施設として、カラオケやコワーキングスペースの設置を望む声も寄せられた。さらに、イベントスペースとして空き店舗を活用することが、地域の活性化に貢献するのではないかとの意見もあった。

4. 歴史・文化・観光地化

酒田の歴史や名物を生かした観光地化を進め、江戸文化、文明開化、昭和レトロなどのテーマに沿った町並みを形成することが提案された。また、旧清水屋の建物を活用することで、観光資源や歴史的価値を最大化できるのではないかという意見があった。さらに、街歩きコースの整備や、酒田ならではの人材を活用したガイドの実施を通じて、中町エリアの魅力を引き出すことが求められた。

5. 若者・学生向け施設

学生向けのコワーキングスペースやカフェ、若者向けの遊び場を設置し、雨や雪の日でも集まりやすい環境を整備することが求められた。また、起業を志す若者を支援するため、安価な家賃で店舗を提供するなど、起業しやすい環境の整備が提案された。

6. 住宅地・住環境の改善

空き家や空き店舗を整理し、住宅地として再生することで、子育て世代や高齢者が住みやすいまちづくりを進めるべきだとの意見があった。また、市民が住みたいと思えるまちを作り、賑わいを取り戻すことが求められた。

7. 空き店舗・空き地の活用

空き店舗を低価格で貸し出し、新しい事業者や起業家を誘致することが求められた。また、空き家をリノベーションし、宿泊施設や地域イベントに活用することで、地域活性化を図るべきだとの意見があった。

8. 行政の支援・地域活性化

行政が地域活性化に積極的に関与し、再生プロジェクトを進めるべきだとの意見があった。また、市民の声を反映したまちづくりを実現するため、地域活性化プロジェクトとして市民と共に進めてほしいという意見も寄せられた。

(2) 持続可能なまちづくりに向けた官民の協働について 【質問項目 問9～問11】

- 協働してまちづくりを実践していく場への参加について「参加してみたい」と回答したのは27.3%であり、「参加しない」と回答したのは17.6%、「よくわからない」と回答したのは55.1%であった。30代・40代・50代で参加してみたいと回答した割合が高かった。(→18ページ)
- 中町エリアの再生に向けた取り組み体制について最も多いのは「官民連携で進めるべき(63.2%)」、次いで「市が主体となって進めるべき(23.8%)」であった。若い世代では、市が主体となって進めてほしいと回答した割合が高かった。(→19ページ)
- 中町エリア再生のために協力できうこととして最も多いのは「中町エリアで消費(買い物、飲食など)をする(42.6%)」、次いで「イベントに参加する(31.0%)」、「ボランティア活動に参加する(11.3%)」であった。10代・20代では、他の年代よりボランティア活動へ参加すると回答した割合が高かった。(→19ページ)

(3) 中町エリアに関する意見（自由回答）の要約【質問項目　問12、問13、問14】

- 本設問では、「問7　あなたは中町エリア再生のためのまちづくりに関心がありますか?」という質問項目に対し、「興味がある」と「興味がない」と回答した者の自由意見を収集したが、両者の意見内容は類似する箇所が見られた。そのため、設問ごとに集計結果を分けず、全体の意見を一つにまとめて分析を行った。（→20ページ、24ページ、26ページ）
- テーマごと次のようにまとめた。

1. 商業施設の再生と新しい業態

中町の商業施設の活性化には、さまざまな業種の店舗や起業の支援が必要との意見があり、特に空き家や空き店舗の有効活用が求められている。清水屋跡地の再開発についても積極的な再生や新しい商業施設の建設が必要とされており、特に「人が集まる場」の創出が強調されている。

2. 若者向けの施設と施策

少子高齢化が進む中で、若者やその家族が集まりやすい施設が求められている。子ども向けの遊び場や教育的なイベント・講座など、若者やファミリー層をターゲットにした施策が重要視されている。アニメや猫などの新しいテーマを活用し、若者層や観光客を引き寄せるアイデアも提案されており、これらの要素を取り入れた新しい商業施設や文化的活動が期待されている。

3. 活気の不足と人の流れ

中町エリアは、以前は清水屋などの商業施設があり賑わっていたが、清水屋の閉店後は寂しくなり、訪れる人が少なくなった感じる声が多い。特に夜間の人通りが減少し、活気が欠けているとの意見が目立つ。参加型のイベントや観光施設の不足、駐車場の問題が集客の妨げとなっている。特に、駐車場の整備やアクセスの改善を求める意見が多い。

4. アクセス改善と交通環境

車社会であるため、駐車場の整備と利用しやすさが最大の課題として挙げられている。広くて無料または低価格で利用できる駐車場の提供、バスや公共交通機関の充実が求められている。一方通行の多さや狭い道路についても改善が求められており、車のアクセスが容易になるような道路整備が必要とされている。

5. 地域資源と観光の強化

地元の歴史的・文化的資源（酒田大火からの復興、伝統的な建物や観光地）を生かし、観光地としての魅力を再構築することが重要視されている。特に、山居倉庫や本間家旧本邸、神社仏閣などの観光資源の活用や、アート・文化イベントの充実が求められている。特産品を生かした観光施策も提案されており、観光施設の充実とともに地域の魅力をアピールする方法が模索されている。

6. 将来のビジョンと課題

中町エリアを再生させるためには、単なる物理的な施設の再建だけでなく、民間と連携し、地域の特色を生かしたまちづくりを進めが必要とされている。また、少子高齢化の中で、将来的な人口減少に対応したコンパクトシティの実現に向けた戦略も求められている。イベントの開催や公共スペースの整備も積極的に進め、住みやすい、訪れたくなるまちづくりを目指すべきだという意見が多く寄せられている。

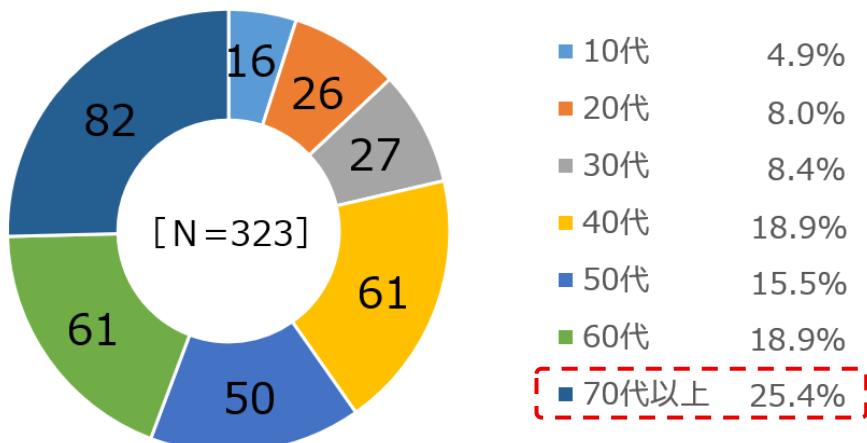
(4) まとめ

- 本調査は中町エリアの再生に関する市民の意識や意見を把握するために実施された。1,000部の調査票を配布し、323件の回収（回収率32.3%）があった。回答者の年代が偏らないように抽出を行ったが、特に70代以上からの回答が多く寄せられた。また、回答者の多くは市街地地区に住む方々であり、最も多かった意見は「居心地のいい場所」の提供を望むものであった。
- 調査結果によると、**中町エリアの再生に対する関心は非常に高く、78.0%の回答者が「関心がある」と回答した。**その理由として「空き店舗や空き家の有効活用」や「中町エリアが酒田の中心であること」が挙げられた。また、**再生の取り組みには官民の協働を求める声が強く、63.2%の回答者が「官民連携で進めるべき」と答えた。**
- 自由意見の分析結果からは、**商業施設の再生に対する期待が高く、さまざまな業種の店舗の展開や起業支援が求められた。**特に空き家や空き店舗の有効活用が重要視されており、旧清水屋の建物の再開発や人々が集まる場所の創出が期待されている。さらに、若者やその家族向けの施設や施策、観光資源の活用が求められている。
- 活気を取り戻すためにアクセス改善や交通環境の整備が求められ、特に**駐車場の整備や公共交通機関の充実が必要**という意見が多く寄せられた。地域の歴史や文化を生かした観光地としての魅力向上が重要視され、特産品を生かした観光施策も提案されている。
- 総じて、**再生に向けた民間と行政の協力を強化し、地域資源を生かしたまちづくりを進めることが必要**であり、少子高齢化の進展を見据えたコンパクトシティの実現が今後の課題である。

4 回答集計結果

➤ 図表の中のN (number of cases の略) は、質問に対する回答者数であり、回答比率における 100.0% に相当する。

問1 年代を教えてください。



- 調査対象者の年代に偏りが出ないよう抽出したが、比較的若年層からの回答は少なかった。
➤ 最も回答率が良いのは70代以上だった。

問2 お住まいを教えてください。

小学校区	回答数	小学校区	回答数	小学校区	回答数
琢成小学校	39	新堀小学校	6	鳥海小学校	14
浜田小学校	31	広野小学校	6	一條小学校	5
松陵小学校	20	浜中小学校	2	八幡小学校	8
若浜小学校	17	黒森小学校	1	松山小学校	8
泉小学校	19	宮野浦小学校	18	南平田小学校	16
富士見小学校	20	十坂小学校	10	飛島学区	0
松原小学校	37	西荒瀬小学校	5	その他 (遊佐町)	1
亀ヶ崎小学校	31	平田小学校	9	計	323

- **市街地地区** 214 件 (66.3%)、**川南地区** 43 件 (13.3%)、**北部地区** 28 件 (8.7%)、**総合支所地域** 37 件 (11.4%)、
飛島地区・その他 1 件 (0.3%)

問3 あなたが住む場所を選ぶ際に重要なと感じる要素は何ですか？（複数回答可能）

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
賃貸共同住宅（アパート）	24	2.7%	3	2.9%	13	3.4%	8	2.0%
共同居住型賃貸住宅（シェアハウス）	1	0.1%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.3%
分譲マンション	10	1.1%	0	0.0%	2	0.5%	8	2.0%
一戸建て（敷地内駐車場あり）	149	17.0%	11	10.8%	70	18.5%	68	17.1%
閑静な住宅街	74	8.4%	9	8.8%	35	9.2%	30	7.6%
職場が近い	71	8.1%	16	15.7%	44	11.6%	11	2.8%
学校が近い	50	5.7%	8	7.9%	27	7.1%	15	3.8%
カフェや公園などの居心地のいい場所が近くにある	58	6.6%	11	10.8%	22	5.8%	25	6.3%
公園や緑道など緑が多い	50	5.7%	5	4.9%	15	4.0%	30	7.6%
徒歩圏内に日用品などが買える商業施設（スーパーなど）がある	214	24.4%	25	24.5%	87	23.0%	102	25.7%
バス停留所が近くにある	39	4.5%	4	3.9%	13	3.4%	22	5.5%
行政機関、医療機関、金融機関などの生活利便性を高める施設が徒歩圏内にある	116	13.2%	5	4.9%	45	11.9%	66	16.6%
子育て支援センター、保育園、児童館などの子育て支援施設が近くにある	12	1.4%	3	2.9%	2	0.5%	7	1.7%
その他（自由記述）	10	1.1%	2	2.0%	4	1.1%	4	1.0%
合計	878	100.0%	102	100.0%	379	100.0%	397	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・水害が少ない場所。
- ・海辺が20m以上の場所。
- ・一戸建て（賃貸）。
- ・公営アパートで単身で住める。
- ・高齢者を真剣に考え、長生きできる場所。
- ・駐車場が併設された商業施設が近くにある場所。
- ・勉強ができる場所。
- ・雪が処理しやすい場所。
- ・治安が良い場所。
- ・老人に必要な利便性の有る高齢者のための町、ミニスーパーや消防署や警察や医療機関が近くに有る、バス停はもちろんの事、老人のための小さな家があればと思います。
- ・災害に強い場所。
- ・海からの距離や河川からの距離、または崖や交通量や治安など、災害や事故、事件が起こりにくい環境。

- 最も多かったのが「徒歩圏内に日用品などが買える商業施設（スーパーなど）がある（24.4%）」、次いで「一戸建て（敷地内駐車場あり）（17.0%）」、「行政機関、医療機関、金融機関などの生活利便性を高める施設が徒歩圏内にある（13.2%）」であった。
- 10代・20代では、住む場所が職場に近いこと、カフェや公園などの居心地のいい場所が近くにあることが重要であると回答した割合が高かった。
- 30代以上では、一戸建てや徒歩圏内に生活利便性を高める施設があることが重要であると回答した割合が高かった。

問4 あなたと中町エリアとの関わりを選んでください (複数回答可能)。

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
居住している	18	4.4%	3	4.9%	5	2.9%	10	5.6%
通勤・通学している	22	5.4%	7	11.5%	13	7.6%	2	1.1%
買い物や食事に行く	77	18.9%	20	32.8%	29	17.1%	28	15.8%
イベントに行く（遊びに行く）	70	17.2%	16	26.2%	32	18.8%	22	12.5%
あまり行かない	191	46.8%	13	21.3%	80	47.1%	98	55.4%
その他（自由記述）	30	7.3%	2	3.3%	11	6.5%	17	9.6%
合計	408	100.0%	61	100.0%	170	100.0%	177	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・本間病院への通院や年に1回の人間ドックなど。
- ・運動施設に通う。
- ・清水屋があつた時は買物で中町に行く事もあつたが、今は商店街を歩くことがほとんどなくなった（物産展をやつてる時は行っていた）。
- ・山居倉庫等の観光ガイド。
- ・孫が小さい頃は交流ひろばを利用していました。
- ・市役所には用事で行きます。
- ・ウォーキングをしている。
- ・以前は買物のため図書館（総合文化センター）の帰りにバスで寄っていた。
- ・酒田南高校の観光地域創生専攻に所属しているのでよく行く。
- ・行政機関を利用。酒田まつりがメイン。
- ・アイスを食べに行ったり、お菓子を買いに行ったり。
- ・何年も行っていない。
- ・飲み会で利用する。
- ・銀行等必要にせまられて行くエリアになっている。以前の様に買物に行く等はなくなった。唯一、酒田まつりの時は露店を見ながらブラブラ歩きを楽しんでいる。
- ・実家がある。
- ・仕事で中町の商店に行く。
- ・通学する際に通る。
- ・勤務地が中町エリアの近くにある。
- ・来客の観光案内で行く。
- ・行政機関（市役所）に行く。
- ・たまに飲み屋などの繁華街に行くだけ。
- ・中町の会社に入る前はほとんど行かない場所だった。
- ・週に1度、運動施設を利用している。

- 最も多かったのが「あまり行かない（46.8%）」、次いで「買い物や食事に行く（18.9%）」、「イベントに行く（遊びに行く）（17.2%）」であった。
- 10代・20代では、買い物や食事に行くなど中町エリアと関りがあると回答した数の方が多くあった。

問5 現在の中町エリアについて、あなたが感じていることを選んでください（複数回答可能）。

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
新しいお店が増え、以前よりもぎわっていると感じる	8	1.0%	2	2.2%	3	0.9%	3	0.8%
空き店舗や空き家が増え、衰退していると感じる	259	31.7%	26	28.9%	111	31.9%	122	32.1%
歩道に植樹や花が設置され、街並みがきれいになっていると感じる	8	1.0%	1	1.1%	3	0.9%	4	1.1%
使われていない建物が増え、もったいないと感じる	206	25.2%	28	31.1%	89	25.6%	89	23.4%
まちの伝統や個性、魅力を感じることができる	18	2.2%	4	4.4%	10	2.9%	4	1.1%
まちの伝統や個性、魅力を感じられない	67	8.2%	7	7.8%	28	8.0%	32	8.4%
様々なイベントが開催され、以前よりぎわっていると感じる	14	1.7%	4	4.5%	10	2.9%	0	0.0%
人通りが少なくなり昔に比べて魅力が薄れたと感じる	227	27.7%	17	18.9%	89	25.5%	121	31.8%
その他（自由記述）	11	1.3%	1	1.1%	5	1.4%	5	1.3%
合計	818	100.0%	90	100.0%	348	100.0%	380	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・一方通行の見直しを考えてほしい。人も車も中町に来なくなった。
- ・閉店時間が早い店が多い。
- ・車でのアクセスが不便。車が駐車しにくいので買い物に行きにくい。
- ・パレーツビル跡地にホテルが予定されていることは良いと思う。商業的に盛り上がる事を期待しています。
- ・夜の人通りも減り、本当に人がいなくなったなど感じる。
- ・酒田大火以降の中町は人口減少と共に寂れてしまいました。大火以降50年となるようですが、中町周辺の店主や市長、市議会議員の方々はどのような改革改善をされたのでしょうか？
- ・旧清水屋が閉店してから周辺が閑散としています。せっかく中町にホテルが出来るので、もっとイベント等を増やしたり賑やかになるようにしてほしい。
- ・人通りは少なくなったが、新しいお店ができるなど、よく維持できているなど感じる。
- ・旧清水屋を早期に利用価値を高めてほしい。酒田まつりの時に特にさみしく感じてしまう。
- ・学生時代は自転車でよく遊びに行ったが、今は車移動が楽な郊外に行く事が多くなった。
- ・昭和の中町が懐かしい。
- ・高校時代（酒田商業）には放課後に同級生、部活の先輩などと集まる店、場所があつたが今は無い。若者が魅力を感じる場所がない。
- ・用事がないと行かない場所になった。
- ・店がない。駐車場に車を停めるのが面倒だと感じる。
- ・夏の「甚句流し」も大通りに移り、中町が衰退していると感じました。
- ・旧清水屋がなくなってから足が遠のいて現在の様子が分からぬ。
- ・繁華街も衰え、街そのものの危機を感じる。
- ・あちこち草だらけで近所の人は草むしりくらいしたらいいのにと思う。
- ・日常品が揃う店、スーパーが無い。

- 最多かったのが「空き店舗や空き家が増え、衰退していると感じる（31.7%）」、次いで「人通りが少なくなり昔に比べて魅力が薄れたと感じる（27.7%）」、「使われていない建物が増え、もったいないと感じる（25.2%）」であった。
- 昔の賑やかな時代を覚えている世代では、魅力が薄れたと感じていると回答した割合が高かった。

問6 あなたは中町エリアがどのような場所になると良いと思いますか？（複数回答可能）

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

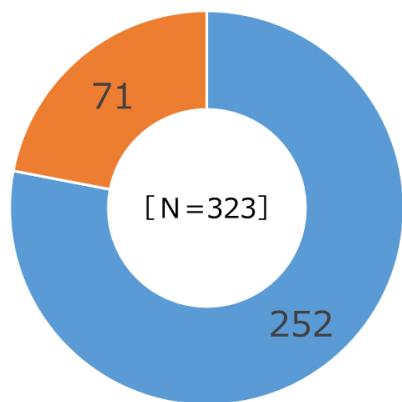
項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
起業を志す人がチャレンジする場所	119	16.6%	10	10.9%	52	17.8%	57	17.2%
学生（若者）が暮らし、学び、楽しむ場所	122	17.1%	25	27.5%	57	19.5%	40	12.0%
居心地のいい場所（家族や友人との遊び場や語り場がある場所、緑道など緑豊かな場所など）	207	29.0%	31	34.1%	85	29.1%	91	27.4%
公共交通の拠点となっており交通の便が良い場所	118	16.5%	11	12.1%	43	14.7%	64	19.3%
市役所、医療機関、金融機関などの多様な都市機能が集まる場所	120	16.8%	11	12.1%	40	13.7%	69	20.8%
その他（自由記述）	29	4.0%	3	3.3%	15	5.2%	11	3.3%
合計	715	100.0%	91	100.0%	292	100.0%	332	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- 今まであった商店街らしさと酒田大火の復興の象徴という魅力を活用した新たな酒田の象徴。
- 平地で広い駐車場がある、気軽に駐車できるスペースがあるエリア。
- 食料品スーパー、商業スーパーやコンビニを作る。酒田市の中心となるものができると嬉しい。
- 市民が酒田に住みたいと思う場所。
- 現代近代美術館などの複合建物の建設。
- 学生（若者）だけではなく、高齢者・幼児が集まる場所。子どもが遊ぶ場所。
- 独居でも生きているのが周囲にわかる町。自由に歩いて行ける距離の町。空き店舗、空き家を集合して土地を有効に使えるように。インフラも集中できるように無駄を省く構造にすること。
- 中心市街地活性化に惑わされず、今の市民のライフスタイルに合った場所。
- 中町近辺の人だけでなく、酒田に住んでいる人が中町へ行きたいと思える魅力ある施設の充実。楽しみがある場所。
- 夜の交流場、飲み屋街、飲食店の充実、カラオケボックスがあるエリア。
- 日和山公園からの通りは歴史を感じさせつつ、隣の通りはレトロ感を出すなど、酒田の歴史観が詰まった観光エリアに徹するべき。
- 楽しいと思える場所のある所。人がまた行きたいと思う場所。
- 駅と空港からの乗り継ぎ可能なバスや交通手段の利便性を高め人の流れをつくり、観光客は勿論、酒田への来訪者が寄りやすい場所。昼夜人流があり賑わう場所。
- 市役所～商店街～公園～日和山～港市場と周遊して楽しめるエリアになってほしい。
- 防災特区エリア。
- テーマある街にする！！勇気を持ってリセットする事も必要でとても大事。万能薬では本当に危険な時には無駄になります。
- 寺町の所の旧7号線の拡張、整備、駅前通りとの関連付けされたエリア。
- 飲食業がもっと活性化したエリア。
- 郊外の大型店と差別化が必要。仲間や地域の人と交流しながら利用できるエリア。
- 行ってみたいと思える魅力ある店が増えると良い。
- 以前から考えていましたが縦列駐車ができ、回転の早い買い物ができる店があるエリア。
- 若者が働く場所がたくさんあって人口が増す（増える）ようになると活性化してくるのでは？
- ランチできるオシャレな飲食店や雑貨屋さん、これからならクリスマスマーケットとか。

- 最も多かったのが「居心地のいい場所（家族や友人との遊び場や語り場がある場所、緑道など緑豊かな場所など）（29.0%）」、次いで「学生（若者）が暮らし、学び、楽しむ場所（17.1%）」、「市役所、医療機関、金融機関などの多様な都市機能が集まる場所（16.8%）」であった。
- 全世代で居心地がいい場所になると望んでいると回答した割合が高かった。
- 60代以上では、公共交通の拠点、都市機能が集まる場所を望んでいると回答した割合が高かった。

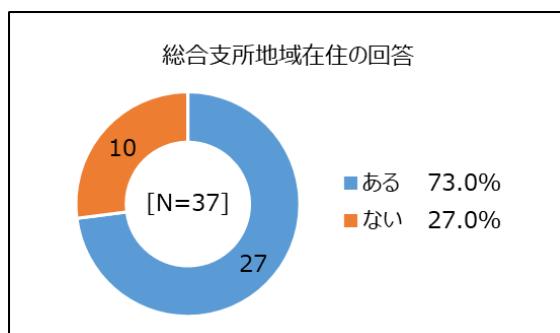
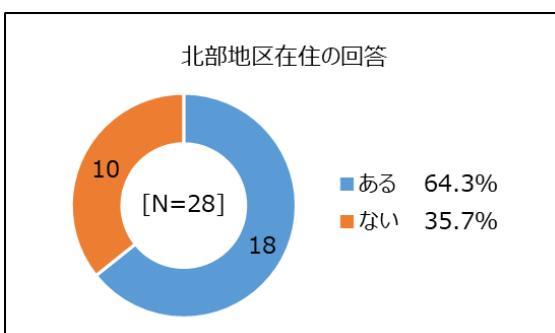
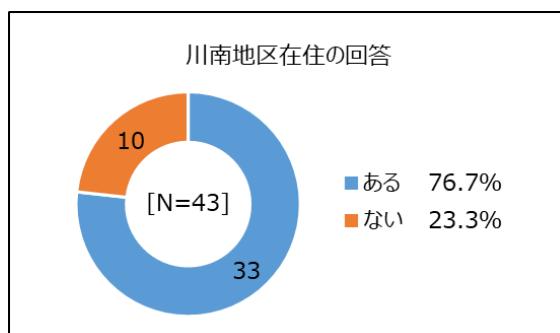
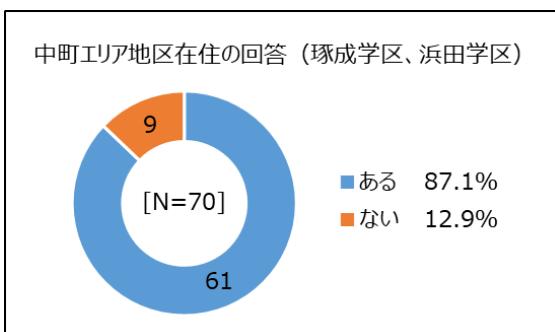
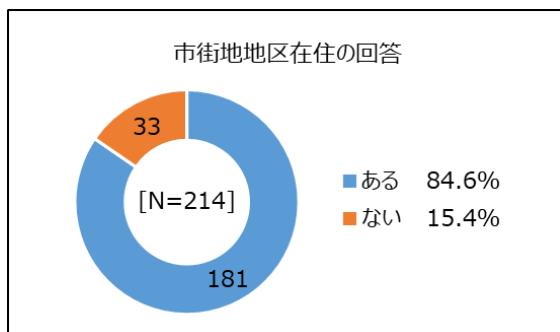
問7 あなたは中町エリア再生のためのまちづくりについて関心がありますか？



■ ある 78.0%

■ ない 22.0%

項目	10・20代		30・40・50代		60代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
関心ある	35	83.3%	105	76.1%	112	78.3%
関心なし	7	16.7%	33	23.9%	31	21.7%
合計	42	100.0%	138	100.0%	143	100.0%

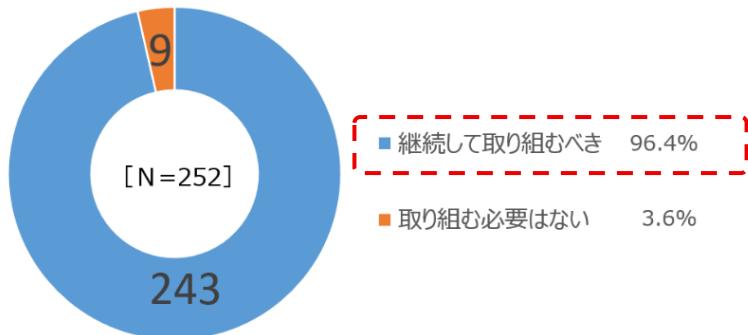


➤ 中町エリア再生のためのまちづくりについて関心の有無について、市街地地区在住の回答者は「ある (84.6%)」と答えていたが、市街地から離れるほど、「ない」と答える割合が増える傾向があった。

➤ 10代・20代で関心があると回答した割合が高かった。

問8 中町エリアは人口減少や商業環境の変化などにより空洞化が進んでいます。今後中町エリアの再生に向けた取組を継続していくことについてどのようにお考えですか？

①今後、中町エリアの再生に向けた取組を継続していくことについて



②「継続して取り組むべき」と回答した理由を選んでください（複数回答可能）。

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
中町エリアが酒田の中心、酒田の顔だと思うから	143	30.8%	13	24.5%	56	29.3%	74	33.5%
中町エリアが自宅から行きやすい場所にあるから（住んでいるから）	37	8.0%	9	17.0%	11	5.8%	17	7.7%
空き店舗や空き家がもったいないと感じるから	174	37.4%	21	39.6%	79	41.4%	74	33.5%
公共・金融機関などの都市機能が集積している特性を生かすべきだと思うから	101	21.7%	10	18.9%	39	20.4%	52	23.5%
その他（自由記述）	10	2.1%	0	0.0%	6	3.1%	4	1.8%
合計	465	100.0%	53	100.0%	191	100.0%	221	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・中町エリアが酒田の中心ではなくなった。
- ・使われていない建物ばかりが増えてもったいないなあ～って思う反面、どうすればいいのかは難しいと思う。
- ・今からなら広い平地の駐車スペースを確保できるのではないかと考えるから。
- ・私は平成の生まれですが、写真に写っていたあの賑わう中町を自分の目で見て体験したいから。
- ・中町エリアが酒田の中心だからというわけではなく、明らかに衰退しているエリアであること。歴史的な建造物や物語が語られそうな場所でありながらここまで衰退していく様子は悲しいを通り越して悲惨。かつての賑わいには理由があったと思われるのに、そこを重要視されず行政が心をもって立て直しにあたっていない場所と感じられるから。
- ・昔の賑やかな時代がわかるのでどうにかならないかなあと思います。
- ・中町が老人にとって居心地の良いベッドタウンとなっている。これでは若者は居つかず経済が回らない。10代～50代が楽しく住んで楽しく働ける町にしていかないと10年後20年後はもっと貧しい市になると思う。
- ・近くにせっかくいろいろは蔵パークができたのだからそこから人の流れを作れるような町作りができるような場所だから。
- ・そこに住まう人々、通う人々が多いから。

- 最も多かった回答は「空き店舗や空き家がもったいないから（37.4%）」、次いで「中町エリアが酒田の中心、酒田の顔だと思うから（30.8%）」であった。
- 自由意見からは、中町エリアには使われていない建物が増えており、再生方法は難しいが、広い駐車スペースの確保が一つの可能性として挙げられている。かつての賑わいを目の当たりにしたいという思いがあり、歴史的価値がある場所でありながら、行政の対応が不足しているとの指摘もある。

③中町エリアで取り入れてほしいアイデアや提案があれば教えてください（自由記述）。

※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・旧清水屋の所が大きな公園等になるのも良いかと思う。
- ・独居老人でも安心して住むことができ自由に外出できる環境。子育てが安心してできる環境。
- ・人がほとんど歩いていない（遊びや散歩など）。日和山公園などもイベントがあると駐車スペースが足りない。
- ・衣類の買い物の店が無い。
- ・活気と人を取り戻さないと酒田はだめになる。市民が中町に向かうような行きたくなるようでなければならない。
- ・自由に停められる無料駐車場が無いとイベントがあっても行かない。
- ・スーパーができれば良い。
- ・近くには日和山公園などの施設があるが、周辺に興味のあるお店がない。
- ・今まで来ていた人に加え、若い人や観光客などの幅広い人に愛されるような施設。
- ・元々あった百貨店要素に学生の第3の居場所（サードプレイス）や観光物産店や新しいテナントなど新しい要素を取り入れた商業・公共施設を作りたい。
- ・学生や若い人が集まれる店（場所）を集める。
- ・居住者の増加。酒田は旧3町地域を含め広大な面積であるが、除雪や学校への徒歩が出来ないなど、行政サービスや住みやすさが低下していると感じる。
- ・街なかに移住していただくこと、それを支援することが街なかの賑わいにつながってくるのではないかと考えます。
- ・空き家、空き物件の利活用。若者の起業を後押し。
- ・歩行者専用エリアを作る。
- ・空き物件の活用に減税等のインセンティブを付ける。
- ・昭和のような懐かしみのある景観を維持する。
- ・無印良品、文房具屋、スーパーなどが撤退したので代わりとなるお店が入ると利便性は上がると思います。
- ・ルッキズム（外観を重視する考え方）が激化している昨今、若者の間では美容に関する話題がかなり盛り上がりつつある。その点、酒田にはまだまだ先進的な美容サービスを受けられる場所が少ない。そこを改善するだけでも若者の足が集まるようになるのではないかと思う。
- ・スーパーが無くなってしまったのでスーパーを勧誘してほしいです。
- ・酒田市民だけでなく観光客や産業で盛んになってほしい。
- ・空き地や空き家を使用した宿泊施設の経営や映画やドラマ撮影などの場所の提供などあらゆる形で酒田が発展して欲しい。
- ・空き店舗にブティック、食料品スーパー、飲食店、自営店舗に補助して頂きたい。起業を助けてほしい。
- ・旧清水屋が廃墟のようになっています。早急に撤去して、酒田市の顔としての大胆な跡地利用を考えましょう。祭りやイベントが出来る広場、公園、温泉施設（お湯が出れば）は住環境を改善し住みたい人が増えていきます。質の高い住宅街を目指してはどうか。飲食街の再生もぜひ取り組んでもらいたい。
- ・清水屋跡地を行政主導（民間では進まない）で、再配置を希望する。
- ・車社会の今、高齢者でも入りやすい駐車場を作るのが一番と思う。
- ・ズバリ映画館！！イオンシネマ三川に行っているお客様が見込めると思う。3D、4D、個室のある映画館ならベスト。山形市にあるムービーボンやまがたを参考にしてほしい。
- ・中町の情報が少ない。何の店があり、コインパーキング以外の駐車場があるお店とかもわからない。個人店はただでさえ入りにくいのに、中町の総合的なイメージがあいまいなので足が向かない。情報発信を頻繁に充実してほしい。
- ・道が狭く車でも通りたくないと思うので道幅を広くしたらどうか。
- ・旧清水屋を活用して食料品や衣類等が買える店を起業してもらいたい。
- ・書店、本屋が1軒もないのは寂しすぎます。ぜひ作っていただきたい。ミライニも利用しますが遠すぎます。
- ・映画館、温泉、書店、洋服屋さん、靴屋さん等があつたら良いと思います。
- ・鶴岡公園のような、緑いっぱいの大きな公園にして欲しい。
- ・お店の近くに駐車場があれば待ち合わせ場所として利用しやすい。
- ・全員参加しやすいイベントをする。必要と感じさせてほしい。
- ・若者が楽しめる施設や、カフェなどを増やして欲しい。
- ・居酒屋がフィーチャーされる機会があると嬉しい。

- ・高齢の方には健康の為の散歩コースがあり、子どもが遊びたり、学生達が友達とのんびり出来る芝生の広場、イベントの開催ができる大きい公園があると様々な世代が自然と集まり使ってもらえると思います。
- ・子ども食堂を作る！空き店舗を活用したイベントをたくさんする。学生（のアイディア）と中町エリアが連携する。新しい店舗（アンケートをして）を呼びこみ、中町を活性化させる。
- ・企業誘致 チェーン店の誘致。
- ・遊ぶところを増やして欲しい、飲み屋ばかり、銭湯がほしい。
- ・道の駅のような何回も行きたくなる場所になつたらいいなと思います。
- ・年齢問わず集えるカルチャーセンターがあれば、徒歩圏内なので、老後に向けて通いたい。
- ・1、中町一帯の商店街全てを市が買上げる。2、大学教授などから地域活性化の助言をもらう。3、市に地域活性化プロジェクトを立上げる。
- ・雨や雪の日でも休める場所。学生が勉強に使える場所。小さい子どもが遊べる場所。スペースを貸して小さなお店がいっぱい集まっている店（アクセサリーやハンドメイド、野菜、お菓子など）。
- ・中町エリアに老人ホーム的な老人エリア、保育園（幼稚園）エリア、広い駐車スペース、緑地を設けてほしい。
- ・商業施設がまた出来てくれたら嬉しい。停めやすい駐車場あると嬉しい。
- ・イベント事がある時、駐車場に停められないことがある為、駐車場を増やしてほしいです。その他に、新しい店舗や若い人がもっと集まって遊べるような場所などがあつたらいいのかな？と思います。
- ・学生が遊べる施設（ラウンドワンの様な総合施設）や、マクドナルドやサイゼリヤなど、学生さんも行きやすい低価格の飲食店を建てて欲しい。今は、三川イオンや秋田など、市外に遊びに行っているので酒田市が潤わない、悪循環。必要な投資は仕方ないと思う。もっと、子ども達が楽しいと思う街にして欲しい。
- ・学生や若い世帯向けの飲食店（サイゼリヤ、鳥貴族、串カツ田中、肉バル等）。
- ・大衆向けのアパレル、雑貨店（GU、UNIQLO、3Coins、マツモトキヨシ、Loft 等）。
- ・旧清水屋を利用した商業施設（伊勢丹のような百貨店やラウンドワン等）。
- ・飲食関係に期間限定の10%割引券の発行。
- ・飲食店の充実。昼夜問わず、いつでもこのエリアに行けば、色々な種類の飲食ができる場所にして欲しい。
- ・雑貨屋さんや若い人が好きな物があれば良いと思う。駐車場が無料で広い所があれば良いと思う。
- ・アクティビティが体験できる施設があつてもいいと思います。
- ・古い映画やちょっとコアな作品を上映する映画館があれば、三川イオンシネマと差別化できて良いと思います。
- ・イベントがあつて行きたいと思っても駐車スペースが少ないので結局行かないでしまう。
- ・大きな無料駐車場。有料でも2時間無料にするなど。
- ・起業を志す人がもっとチャレンジしやすい様に資金面を市が考えてほしい。
- ・酒田最大の防災に関する施設（大量の備蓄品を確保しておく場所。災害発生時、多くの市民が避難してもプライバシーが守れるような避難場所）、市役所や病院などがあるのでシニアハウスをいくつか造る（シニアの町）。
- ・日和山からの開発から中町エリアの再生につなげる為の中町のイメージ戦略と予算の適正な執行。
- ・無駄なことに対してしっかり見直す。冬期間でも行きたいと思える街！！
- ・何とかの街と言われるような街にする。他県他地域で成功例、失敗例を精査しつつイメージを広げる。
 - ・プロアマからのアイデアを公募する。
- ・品物を渡す時は一言添えるなど来客者とのコミュニケーションを図る。
- ・中町は、山居倉庫、いろいろ蔵パーク、港、文化財などを結ぶ、重要なエリア。賑わいを創出するための、テーマ型ホテルなどの集客施設が必要で、公共交通機関が機能していることも重要。中町をどうデザインしていくかがカギとなる。
- ・ラウンドワンのような若い人たちや家族で遊べる場所があれば良いと思う。
- ・車での往来のためには時間無制限の無料駐車場。
- ・テラスがある飲み屋があれば良いと思う。
- ・酒田はとにかく小学生以上の子どもが満足する遊び場がない。小学生や中学生が外で遊ぶアスレチックスペースや雨の日に遊べるスペースがほしい。子どもが行けば大人も行き消費が増える。それが無い為に、それを求めて県外まで遊びに行く状況をなんとかしてほしい。これでは子育てしやすい町とは言わない。
- ・コワーキングスペース、ファブラボ、イベントスペース。
- ・みんなが楽しめるようなイベントをもう少し増やして欲しい。
- ・無料で使える駐車場（駐車しやすく、車が出入りしやすいもの）。
- ・無料の駐車場を作り気軽にに行けるようになれば自然と活気づくと思います。

- ・様々な遊具を設置し、いろんな地域から注目される大規模な遊び場があると非常に魅力的だと思います。
- ・有名なアーティストの作品をまちなかに展示してほしい。あちこちに。心が豊かになるような美しい作品が必要。パブリックアート。近代的なアート作品がほしい。
- ・車社会なので無料で使用できる駐車スペースがあれば行く機会が増すと思う。おしゃれな店 or 旧街道的な景観の店が集まっているとか魅力があれば良いかな。
- ・各年代に聞き取り。（どのような店があつたらいいかななど）エリア分け、新しい事業への市からの協力。
- ・旧清水屋を活用できないか考えてほしい。公益大学生向けの居住空間としての使用。
- ・店舗前に駐車場がある店舗。八戸市の館鼻岸壁朝市のような参加自由な毎日曜朝市。講義のできる場所を作り大学の学科の一部を移転。
- ・若者の街。
- ・酒田市民は車が無いと移動も制限されるので、車が止めやすい広い駐車場があれば中町に行きやすい。出入口ゲートはマイナンバーとかで管理して、酒田市民に限り8時間程度無料だと1日遊べるのではないかと思う。
- ・大型「無料」駐車場。何十年前から言われ続けていると思いますが交通の便が悪い。どうしても郊外に行く。
- ・旧清水屋の位置に本間病院があれば良かった。
- ・駐車場が不便である。シャッターが閉じているだけで衰退を感じる。
- ・いろいろ施設、お店が集まり幅広い年齢層が集まるスポット。
- ・若者向けの商業施設等（洋服、カフェ etc…）。
- ・旧清水屋の処理、人が集まりやすい場所、公共駐車場の確保。
- ・街づくりには広大な無料の駐車場と雨風雪に関係なく歩けるエリア。
- ・希望ホールに昭和の歌手がくれば良いと思います。
- ・○○フェアとか色々やってほしい。台湾フェアとってもよかったです。
- ・ラーメン博物館、カラオケ。
- ・酒田駅前に大型スーパーがあれば便利だと思う、スーパーの近くに駐車場が欲しい。
- ・のぼりや旗などで観光客がワクワクする町並みにする。夜は一年中通してイルミネーション。女子高生が好きなファストフード店、インスタ映え。
- ・若い男女が出会える場所や、イベントが日常的に数多くあり、老若男女誰でも出かけたくなるエリアだと良いと思う。
- ・東北公益文科大学中町ミニキャンパス、空き店舗活用と若者誘致。
- ・土田よしはるさんとのコラボによる酒田ラーメンストリート。
- ・イベントをする時は事前の宣伝を強調。各趣味、運動教室のグループを招待するとか。
- ・空き店舗のシャッターを開け、安い家賃で貸したらどうでしょうか。
- ・伝統行事（酒田まつり）や季節のイベントの他に定期的にイベントや○○市のような出かけられる場を作る、継続していく。
- ・空き家や空き店舗をリノベーションして条件付きで貸す（学生の場合はイベントの参加やボランティアをするなど）。
- ・清水屋跡地のランドマーク化→（歴史、文化、教養、食 etc）。観光素材の磨き上げ。街歩きコースの見える化、情報発信、おもてなし（ガイド、名物的人材の活用）。
- ・無料駐車場を充実させ、人気、集客力のある企業（ユニクロ等）の誘致。
- ・物価高対策（不揃いの野菜を安く売ったり、フードロス削減）。
- ・ラウンドワンなどの遊び場や、チェーン店でも良いが安くて美味しく遅くまでやっている店を増やして欲しい。
- ・雑貨屋、カフェ、ランチ、遊び場など半日くらい中町に居られるような場所があれば行きたくなります。
- ・気軽にかける図書館等がほしい。（駅前の図書館は敷居が高い）施設個々の駐車場がほしい。
- ・アウトレット。
- ・電動モビリティーの試乗体験。
- ・同じ趣味や悩みを持っている人が集まれる施設やイベントを作つて欲しいです。個人的な意見ですが、室内ドッグランが欲しい。
- ・無料で停められる駐車場があり、休日に家族で遊びに出かける場所であつてほしい。深夜のるんるんバス。
- ・酒田の歴史や名物、食を詰め込んだエリアにして、観光地に特化すべき。通りで異なる顔を見せられるように、日和山からの通りは江戸舟運期の京文化との融合、別の通りには文明開化の凱旋門や汽車、琢成学校の意匠。別の通りには昭和レトロなど。酒田市民には市民割を適用して住民も集客対象とする。
- ・無料駐車場、郊外にある店舗が中町にもあれば新たな人の導線も生まれるのではないか。

- ・もっと若い人達や子育て世代が集まれる場所を作つて活氣ある街にしてほしい。もっとイベントを開催するなど今までにない事に投資、チャレンジしたほうがいいと思う。やる気のある若い人はたくさんいると思う。
- ・空き店舗を活用してカラオケの場所を作つてほしい。高齢者が増加しているし、車の運転ができない方もいると思う。低価格の乗り合いタクシーを考えてほしい。
- ・オシャレなカフェや美味しいレストランがあれば、みんな出掛けると思う。スタバ等あつたら、人は集まるが、周りに魅力が無ければ、絶対無理。頭が硬すぎる…まずは旗艦となるお店を誘致しないと。
- ・もう少し面白そうな物や場所を取りいれる。例えばバズりそうなフォトスポットなど。どこかとコラボなど。
- ・飲み屋だけではなくファンションアイテム、食べ物屋さん。
- ・起業するにもそこ人が集まるようにしないと掛け声だけでは難しいと思う。スクラップ&ビルトで中町に住むをコンセプトに大胆な都市計画を望みます。
- ・旧清水屋へ老若男女が集まる店舗（集客できるドン・キホーテ、GU、ユニクロなど）を誘致する。人が集まれば中町ももっと賑やかになるのでは？
- ・行政が心をもって立て直しにあたること。数字や分析データはあくまでも目安。これまでの酒田の歴史、人々の歩みに敬意を払つてご自分の業務にあたるべき。遠くで生まれ育つた人には計り知れない思いをご自分の足で集めて共有するところから始めてみてはいかがでしょうか？
- ・駐車場の無料化、郊外の大規模スーパーのように、中町エリアも無料化にして集客するようにすれば良いと思う。
- ・道路幅と駐車場を考えてほしい。
- ・映画館、本屋、温泉（中町でなくても市内にあればいい）。
- ・停めやすい駐車場がたくさんほしい。
- ・若い人や子育て世代の方々が行きたくなるスポットや施設、お店、学びの場など。また、家族で出かけやすい、広い世代が楽しめるお店が1店だけでなく複数あると良い。
- ・集客できるお店があれば良い。
- ・既存の観光地、施設等の磨き上げや活用。
- ・繁華街に面しているので、夜も遊べるようなラウンドワンや、日中は老人も集まれるようにスイーツパラダイスが出来れば良いのになと思った。
- ・いろは蔵パークが賑わっているのでそういう商業施設を増やして欲しい。
- ・平面の広い駐車場、大きな書店が欲しい。歩行者用の道路の両側に（車が来ない道があると安心）。地元の個性的な店が連なる商店街、市場があれば良い。
- ・一部は住宅街として復活し、子育て世帯が暮らしやすくなれば、自然に賑わいが戻る様な気がします。古いビル、空き家を整理して、住宅として町が復活できればうれしいです。古い建物を解体まで進められる仕組みがほしい。
- ・空き家バンクなどを活用して人が住み着く環境を作らない事には再生は厳しいのでは？管理しなくなつたら廃れるだけかと。
- ・旧清水屋の場所を再生してもらいたい。この建物がある限り、変わらないように思う。
- ・スタバやタリーズなどの有名カフェ、コストコや百貨店など若者が行きそうなお店を集めてほしい。一方でモアレや尾川園など昔からのお店がなくならないよう持続してほしい。
- ・中通りでクラフトフェスタをしてほしい。アーケードがあつても良いので。
- ・日和山公園へのアクセス利便性と公園の駐車場整備（無料）。
- ・私は内陸出身ですが鶴岡の方が観光地としてワクワクします。なぜ？と考えたらのぼり、旗などでアピールしているからです。酒田も相馬櫻近辺をもっとアピールすると良いと思います。
- ・不要な建物を壊して駐車場にすれば、酒田まつりやイベントの駐車場に役に立ち、行きたい、利用したい、足を運ぶきっかけとなる。

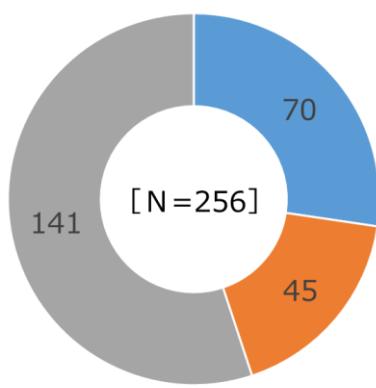
④ 「取り組む必要はない」と回答した理由を選んでください（複数回答可能）。

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
中町エリアは今まで十分だと思うから	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
中町エリアを利用する機会がほとんどないから	7	36.8%	3	42.8%	3	37.5%	1	25.0%
商業の環境が変わり、以前のような賑わいは戻らないと思うから	5	26.3%	2	28.6%	2	25.0%	1	25.0%
他の事業に資源を投じるべきだと思うから	4	21.1%	0	0.0%	3	37.5%	1	25.0%
その他（自由記述）	3	15.8%	2	28.6%	0	0.0%	1	25.0%
合計	19	100.0%	7	100.0%	8	100.0%	4	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・人口が減ったら取り組むことができないと思う。
- ・活性化している地方は大体駅前が賑わっているため、中町を強化する必要性とは何か？と思う。中町まで行くには距離があり、徒歩での移動者には中々酷だと思う。るんるんバスやタクシーはあっても時間帯が少なかつたり、短い距離に1,000円以上取られるのは馬鹿臭く感じる。そのため、駅前に商業施設や娯楽施設を集めた方が良いと思う。
- ・中町エリアの居住人口が増えないと賑わないと思うから。

問9 住民、商店街、民間、行政等が連携して中町エリアの未来を考え、協働してまちづくりを実践していく場があれば参加してみたいと思いますか？



- 参加してみたい 27.3%
- 参加しない 17.6%
- よくわからない 55.1%

項目	10・20代		30・40・50代		60代以上	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
参加してみたい	9	25.0%	32	30.2%	29	25.5%
参加しない	7	19.4%	21	19.8%	17	14.9%
わからない	20	55.6%	53	50.0%	68	59.6%
合計	36	100.0%	106	100.0%	114	100.0%

➤ 協働してまちづくりを実践していく場への参加について「参加してみたい」と回答したのは27.3%であり、「参加しない」と回答したのは17.6%、「よくわからない」と回答したのは55.1%であった。

問10 中町エリアの再生には、施設の整備（ハード事業）とイベントや仕組みづくり（ソフト事業）をあわせて進めることや、行政と民間が協働して取り組むことが大切だと考えています。このことについて、どう思いますか？

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
官民連携で進めるべき	165	63.2%	12	33.3%	66	61.7%	87	73.7%
民間主体で進めるべき	28	10.7%	8	22.2%	11	10.3%	9	7.6%
市が主体となって進めるべき	62	23.8%	16	44.5%	28	26.2%	18	15.3%
その他（自由記述）	6	2.3%	0	0.0%	2	1.8%	4	3.4%
合計	261	100.0%	36	100.0%	107	100.0%	118	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・民の力が弱いと感じている。官6.5、民3.5の割合で進めるべきか。
- ・ハード面は市が主体となって整備、設置し、ソフト面を民間主体で進めていくと良いのではないかと思います。
- ・イベントはあくまでも一過性の物、事であってそれらに頼ってはいけない刺身のツマのような物あります。日々が大切です。
- ・官民が基本だが、デザインなどは行政が事前に描いておくことが重要だと思う。
- ・行政の働きが悪くてがっかりしている。酒田がこうなる前にもっと早く手をうってほしかったです。

- 最も多い回答は「官民連携で進めるべき（63.2%）」、次いで「市が主体となって進めるべき（23.8%）」であった。
- 10代・20代では、市が主体となって進めてほしいと回答した割合が高かった。

問11 あなたが市民として中町エリアの再生のために協力できうこととして、どのようなことがあると思いますか？（複数回答可能）

上位 1位:赤 2位:黄 3位:緑

項目	回答数	割合	10・20代		30・40・50代		60代以上	
			回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
ボランティア活動に参加する	54	11.3%	13	19.4%	24	11.0%	17	8.9%
イベントに参加する	148	31.0%	20	29.8%	67	30.6%	61	31.9%
イベントの運営に参画する	28	5.9%	5	7.5%	20	9.1%	3	1.6%
中町エリアで消費（買い物、飲食など）をする	203	42.6%	21	31.3%	89	40.6%	93	48.7%
中町エリアで起業する	6	1.2%	0	0.0%	3	1.4%	3	1.6%
中町エリアに住む	16	3.4%	1	1.5%	9	4.1%	6	3.1%
わからない	16	3.4%	5	7.5%	6	2.7%	5	2.6%
協力しない	2	0.4%	1	1.5%	1	0.5%	0	0.0%
その他（自由記述）	4	0.8%	1	1.5%	0	0.0%	3	1.6%
合計	477	100.0%	67	100.0%	219	100.0%	191	100.0%

その他（自由記述）※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・買い物、飲食したいがお店が早く閉まってしまう。
- ・一時的なイベントではなく企画していく活動に参加できないかいつも考えますが、きっかけが分からぬ。
- ・全てに納得できれば活動に参加したいが、色々バランスが悪いような感じがする。
- ・高齢のため協力できない。

- 回答者が中町エリア再生のために協力できることとして最も多いのは「中町エリアで消費（買い物、飲食など）をする（42.6%）」、次いで「イベントに参加する（31.0%）」、「ボランティア活動に参加する（11.3%）」であった。日常的な消費活動や地域イベントへの参加を通じて、まちづくりに貢献したいという意向が強かった。
- 10代・20代では、他の世代よりボランティア活動に協力していきたいと回答した割合が高かった。

問12 中町エリアについてご意見があれば記入してください。

(問7で「関心がある」と答えた回答者)

※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・清水屋や中通り商店街など酒田大火の復興を遂げたことをこのグランドデザイン案で潰さないで活用してほしい。
- ・年配しか見ない。お祭りやイベントの時しか人が集まらないので空き家を何とかした方がいい。
- ・私たちは街なかでの暮らしに憧れて、まちなかへ転居し、間もなく20年を迎えます。街なかでのイベントや商業宿泊施設の整備など、中町は少子高齢化が進むなかでも、イベント等での賑わいは創出できている。今後に向けて若者や子育て世代が定住しやすくする施策を講じて頂きたいです。
- ・バスなど公共交通を充実させ、買物や役所の利用で駐車場を無料にし、昼夜共に人流を促す。
- ・長期的には、職場・学校(保育園含む)・住居が密接して、大人も学生も暮らしながら商売をして学べる場になつたら良いなと思います。
- ・決まった人やメンバーが行く。仲間に入つてないと行きにくい。中町にこだわる必要性は?役所関係の人しか情報を知らない。
- ・清水屋が無くなつてから寂しくなつた印象ですが、イベントを多数開催し一時的には盛り上がつてゐる様子を感じる。
- ・50店舗ぐらい起業しないと人が寄らない。一方通行の見直し(中町エリアに車も人もいかない)。起業する人に(なるべく多くの業種)応援していただきたい。
- ・大胆なプランを策定し再開発すべきでしょう。
- ・人が集まれる施設があること。
- ・今更、民間では進まないので行政主導しかないと思う。中町エリアに手をつけないのであれば、対案を示してほしい。
- ・駐車場(入りやすいものでないと利用しづらい)、観光客、地元の人が集まるエリアにでもあれば大型の海鮮市場も良いのではと思います(中途半端ではなく)。
- ・日本で全国的に、いや世界的に人気があるのは「アニメ」!!アニメを活用して全国から人を集めてみては・・・。
- ・アニメに続いて人気があるのは「猫」。神社、寺、カフェなど「猫」はいろいろな所で活用されている。空き店舗を考えて、アニメと猫のダブル作戦でなんとかならないか?
- ・①車でのアクセスを容易に、②情報発信を多く、③中町のシンボルというか特色が欲しい(行ってみたい、また来たいというイメージが無い)。アート、文化、食、歴史、特定の人物など何かにしほって色が欲しい。例:アキハバラ、神保町、大谷翔平のふる里とか。とにかく一番はアクセスしにくい事が問題。AIを使った戦略などアプローチを考えてほしい。応援しています!
- ・安心、安全、1人で行つても居心地の良い公園を望みます。日和山公園は居心地がいいとは思つていません(昔からです)。酒田まつりの時、駐車場とトイレが足りないと思います。露店の人達も本当に困つてゐる様子です。あの方たちがいなければ祭りは盛り上がらないでしょ。ぜひ配慮してください。私が幼い頃、中町に行けば買い物だけではなく何でもそろつたように思ひます。今は高齢化が進みとても住みにくい場所になつてしまひました。どうにかならないものかといつも思つてしまひます。駐車場のことは必須だと思います。私自身は車の運転はできません。しかし車で移動する人が殆どです。これを抜きに考えることはできません。
- ・小幡楼の日和亭は人気があり駐車場が混んでいます。駐車場の案内(3ヶ所)を分かりやすく表示してほしい。酒田市全体的に松枯れが進んでいます。日和山も次々茶色になつていてとても心配です。落ちた松葉の活用法はないものでしょうか。対処を早くしてほしいです。
- ・これからも人口は減り続けるので、維持管理が大変な大きな建物や、すぐに入れ替る空き店舗はもう必要ないと思います。何かを作るのではなく、減らしていって欲しいと思います。
- ・朝市など賑わいの増えるイベントができると思うのでさまざまな形でイベントの数を増やしてほしい。
- ・老人ではなく若者に必要な施設を増やしてください。
- ・中町エリア、とても良い場所なのに寂しい感じがします。何か目的がないと中町に行かないで、子ども達や学生、子育ての方を目的とした物があれば良いと思いました。高齢化しているのでターゲットを若い層に!
- ・前よりはイベントが多くなつた。駐車場を増やしても良いと思う。
- ・季節ごとの楽しいイベントだけではなく、子どもが将来の職業や地元について知ることができる体験、講習会のようなものがあれば参加してみたいです。
- ・「シェ・ピエール」さんのような看板動物がいるお店(どうぶつカフェなど)が増えると、市民の方の心が和むと思う。
- ・旧マリーン5清水屋周辺に小規模でも良いので商業施設(スーパーなど)があれば便利だと思うのですが。

- ・やはり、旧清水屋をなんとかしてほしい。お金はかかるけどまち再生の専門家に依頼して、外からの目線と地元の目線でエリア全体の再生もいいと思う。今の運営は新鮮さが無いと感じる。
- ・鶴岡駅前の屋根付き屋外ステージにプロハワイアンダンスを観に行きました。グッズと飲食ブースの出店、天井の機材照明も雰囲気を醸し出し良い空間でした。JR、バス停、ビル駐車場もあり、酒田もマリーン5 脇屋外スペースをステージ活用できればと思います。
- ・昔ながらのお店が多い様な気がするので若い人達が好んで来てくれるような町になつたらいいのかなと思います。
- ・まず①中町周辺が何故衰退したのか?②商店街活性化のための声掛けはなかったのか。③市民が集う(働きやすい会社等)場所を作る。④国、行政機関との連携強化。
- ・シャッターが降りている店が多いので空き店舗をワークスペースなどに開放してほしい。遅い時間のるんるんバス。酒田のラーメン博物館。
- ・他市のマネではなく、他市のやつたことのないことをやってみてはどうか?
- ・大人も子どもも遊べる施設や飲食店があると良い。駐車場も完備で。
- ・人口減少及び少子高齢化が進む地方においては、中心街を若者向けの店舗で賑わすことが、雇用の推進を図りつつ、市外からの移住者を増やす決定打になりえることから、それに必要となるコストは惜しむべきではないと考える。
- ・スーパーの分割化。例えば昭和時代のような商店街の復興、空き店舗の再利用、公益大学の第2キャンパスなどあつたら人口集中と活性化につながってくれそう。中町エリアに住む方が増えると起業される方も増えるのですが・・・。現在、住民が少なすぎですね。空き家がとっても多いです。市全体ですが・・・。
- ・市の職員が経験しないで、市民に託すのは間違います。酒田のラーメンの全国への宣伝、富裕層への宣伝を求む。
- ・清水屋がなくなつてから中町に行くことが少なくなった。
- ・屋台村のようにチャレンジしやすい場所の提供をして新しい空気を取り入れる、そのサポートを市が取り組む。消費者がお金を落として育てる、という取り組みをすることで酒田市の文化が発展していくのだと思う。そのためにはとにかく古い考えを捨てて新しい考え方を取り入れようとしていること必要だと思います。
- ・逆走する車を何度も見た事がある。わかりにくいのかな?
- ・高齢化等で人があまり往来しなくなつていると感じる。なぜ酒田の高校は市内の中心にないのか?若い人が町に入らないのでは?
- ・市役所、銀行、病院に行った際に立ち寄っても、見たり買い物ができるところがない。無印良品も移転してしまったし、スーパーもないで行かなくなる。中町だけではなく酒田でどんな事をやっているのかがわかるようにもっとアピールしてほしい。
- ・駐車場の拡大(1ヶ所に停めて中町周辺を歩き回ったり食事したり。無料又は3時間位無料の駐車場が利用しやすい)。
- ・旧清水屋、空き家の有効活用。ジュニア、ミドル、シニアが目的をもって楽しめる文化と食の拠点。
- ・もっと自由に車を停められる駐車場が欲しい。
- ・客船が寄港した時だけでなく、継続的に賑わうようになってほしい。中心部なのに、人が歩いていない。
- ・駐車場が少ない。夜になると暗く歩きたくない。道路が狭い。飲み屋の近くは治安が悪い。
- ・店舗がどんどん少なくなつていて町に活気がなくなつてきていると感じます。
- ・昔、仲間達(グループ)が自分たちで作った野菜、花、加工品などを売つてました。毎週月曜お客様と仲間に会えるのが楽しみでした。中町エリアと聞いて懐かしく思い出されます。
- ・街並みは素敵なので半日位、買い物や食事など出来れば行きたいと思います。
- ・中町は中心部にある。港、日和山、山居倉庫、駅等からみてもど真ん中にあると思います。もっと賑わいのある街になつてほしいと願います。
- ・中町は酒田の顔だと思います。これからの中町の進化に期待しています。
- ・ウォーキングしている時、人がいないな、お店が少ないな、夜暗いなと思います。
- ・清水屋のような商業施設があつたら良いと思います。カインズ、IKEA、コストコ、利休、レンタルCD、DVD、本、生ドーナツ屋さんなどあつたら行きたいです。
- ・市民としては不便極まりなく、観光客への魅力もない、衰退しか見えない。
- ・ずっと川南地区に住む市民目線からすると、何でも中町じゃないと、という姿勢だったのも悪いのではないか。子どもの頃は中町で遊ぶのが楽しかった。学生が楽しめる場所がない。長年住んでいて酒田が住みやすい、好きという気持ちはある。車社会だと利用しにくい行きにくい場所になつてしまつたが、人の賑わいが戻つてはいる場所もある。(日和山、船場町、山居倉庫周辺)。行くのが楽しい場所=駐車場も広くある。酒田大火が無かつたらと思うことは度々ある。中町に大きな映画館+カフェ、タワーレコードなどあつたらな。

- ・大型の無料駐車場が欲しいです。
- ・一般企業がないため人の往来がない。飲食店や遊び場を増やしたとしても活性化されないので一般企業の誘致をお願いしたい。
- ・清水屋がなくなり人の流れがいろは蔵、南イオン方面に。中町エリアに子ども達が遊べる施設があれば。いろは蔵、南イオンが近くにあればもっと良かった。中町エリアは一方通行が多く、道も狭く、スーパー、清水屋がなくなり、人が別のところに流れてからではよほどのことを考えないと人は戻ってこないと思います。天童イオンは大通り沿いにあり、近くには子どもを遊ばせるところもあり、子どもを預けたり買い物もできるので人気。
- ・もっと空き家を活用し楽しくとても最高なエリアにして欲しい。
- ・イベント、講座情報をよく見ていましたし、参加申し込みをよくしています。中町、本町、二番町には歩いてみないと知らない建物や公園、神社などがありました。中でも気になったのが本町公園に①酒田奉行所跡→龍徳稻荷神社→稻荷神社、本間家旧本邸別館→本間家旧本邸への道、②旧鎧屋→中央公園→愛宕神社→たくみ通り。もうすこし公園を整備して子どもが遊べて、大人が木陰でのんびりお茶でも飲めたらいいなあ！！そのついでに買い物が出来たり。
- ・中町は人も車も少なくなった。清水屋さんがなくなってからはとくに人通りが少ない。
- ・飲み屋横丁だけじゃなく、食べ物横丁、ショッピング横丁などもいいのでは。車のにおける場所の近くに店があれば便利。大火からもう半世紀近くになっているので昔には戻れない町（しかたない）。駐車場も少なく、車社会なのに改善もない。何をどうしていったら分からないでいる人達。人口も少なくなっているから、前のように無理でもこれから若い人達を引き付けるような町になってほしい。諦めがありこんなもんかなとかこれで十分とも思う。
- ・インバウンド需要にはホテル建設が急務だし、清水屋などの再生化をスピード感をもって対応していただきたい。サンロクの見直しを含めた活用の促進。取組が見えない。リソースは有効活用しないともったいないです。
- ・酒田の中心は旧清水屋だと思います。そこをベースに老若男女が集まるものをお願いします。
- ・山居倉庫、相馬櫻、本間家旧本邸、旧鎧屋、山王くらぶなどが酒田らしさだったと感じています。それらの魅力が薄らいでしまったことが衰退していると感じています。京都のように古民家をリノベして古き良き姿を生かす、神社仏閣の御朱印などで盛んになればと思います。海鮮が強みだと思いますが、地の物が少なかったように思います。新鮮、安いが1番。観光して巡るには駐車場が必須。もしくは一日フリークレジットのようなバスの活用。公共交通機関が弱いと思います。閉店している店が多いのは仕方ないのですが、片付けられていること、清掃されていることなど周辺環境の見栄えも大切かと思います。
- ・前市長が功労された図書館を中心に今、人の流れが出来ているが、駅に着いたり、ホテルに到着した方が、ふらりと寄れるような商業施設が皆無。せっかく出来た人の流れが吸収されず、ほとんどの方がコンビニで消費。人流を中町に運ぶ魅力的な手段を考えてみては。まずは人流づくりを考えてみては。
- ・特に清水屋ビルについて更地にするか存続するのか、官民による財政支援など検討できないものでしょうか？懸案の旧清水屋について検討の必要があると思います。
- ・車で通るたびに歩く人もなく、お店がいつの間にか閉店しているのがとても寂しい。何とかならないものか。駐車場が分かりにくく、また狭くて停めにくく感じるので、行くのに躊躇する。今は商業施設も少ないので足りると思うけど、もたくさん的人が集まると不足するのではないかと思う。将来、人を集めやすくなるなら、駐車場の使いやすさは必須だと思う。
- ・遊び場や食べ放題などが酒田には無いと思う。
- ・清水屋跡地を商業施設ではなく、大きな公園や小さな遊園地、動物園、植物園等にし、周辺にカフェ、飲食店、中町商店街等、市民、観光客の憩いの場にするはどうでしょう。
- ・高齢（お金は有るし自由時間もある）になると移動手段が大変です。バスとかもっと簡単に乗れればいい。乗り方が分からない。停留所がどこにあるか分からず。駐車場の確保が一番。
- ・朝市、スタンプラリーetc。商店街の方が頑張っている姿に応援したいと思います。
- ・中町は一方通行の道が多いので、土地勘がないと行きづらいと感じる。道路整備も含めて検討してほしい。
- ・駐車場（無料）広い所がないから行けない。無料の駐車場等、行きやすい環境を希望します。
- ・自転車で行きやすい道、駐車場を考えてほしい。若い人で賑わう街にしたい。
- ・夜の飲食店は多少賑わっているように思いますが、昼間や若い世代の人が楽しめるお店がかなり少ないと思います。山居倉庫は、観光で来客があり、資料館の案内をしたらあまりにも規模が縮小して全国的に類を見ない遺産なのにがっかりして帰って来た。以前の様な見学コースを復活させて欲しいと願っています。
- ・個人の店は入りにくいので大きい建物の中にテナントとしていくつもの店があると入りやすい。駐車場が無料になれば嬉しい。

- ・路上駐車が出来たりとか無理な事に挑戦！！関連性、統一性が無いような感じがする。何でもありでもいいのですが、最低でも3、4時間は過ごせる街づくり！！大切な予算が結果無駄にならないか不安、心配。まずは義、あとで利、小さく正道がやがて大道になる！！中町に行く事で何が市民にメリットが有るのか。最低でも5つのメリットが必要であると思います。
- ・清水屋さんと健康プラザの間は常になにかで賑わうスペースに・・・。
- ・これから少子高齢化でコンパクトシティをどのように描き実現していくかが重要。街の中心である中町を、どうデザインし位置づけていくかがカギ。地元と連携し、早期に街づくり進めてもらいたい。
- ・以前はショッピング飲みに行っており、夜になるとたくさんの人がいて盛り上がっていたが、最近はコロナを境にめっきり人が出なくなっていると感じる。辞めてしまった店も多いと思う。よく行く店も客が来なくて大変だと言っていたので、中町エリアの集客のためになにかできれば良いと思う。
- ・バイパスの外、羽越本線の外からいかに呼び込むか、駅の東と西のつながりの道路整備、資金の問題、JRとの関係。山形市、天童市、東根市を手本に！！
- ・飲食屋さんが激減する中、アルバのようなカレー屋さんがとくに欲しいと思います。
- ・人が行かないためにどんどん衰退してゴーストタウン化したと思っている。市民の生活に何が必要かを考えてほしい。
- ・もっと専門学校や病院などの人が集まるような施設を増やすべきだと思います。(イベントやフェスなどの開催)
- ・現在の酒田市は、トーハンさんも清水屋さんも、そしてまる五さんまで閉店し、寂しい街だと思います。そして中町エリアの魅力がうまく伝わっていないと思います。市の広報、ハーバーラジオなどで発信してはどうでしょうか。
- ・なんでも大人で決めるのではなく、これからの中町の未来のある若者10代の子達に意見を聞き参考にするべき。
- ・パブリックアート、クラフトフェスタ、シャッターアートなどを楽しめる町にしてほしい。若い人も楽しめる町に！！
- ・中心部に大型のスーパーとか集客できるものがあればもっと活気づくのではないかと思う。
- ・昔は清水屋があつてそこから他の店を見たり友達などの集まりの場の様になっていたが、なくなつてから閑散としてしまつた。人が集まれるような町になつてほしい。
- ・メインとなる道路の拡張。店舗前に駐車場の整備。
- ・私は中町に長年勤務しておりましたので、近年は空き店舗が増え人通りが少なくなり本当に寂しく感じております。早急に活気ある町に取り組んでほしい。
- ・小規模な駐車場はあるものの、出入り口が楽しいやないし、既存駐車場からの遊び場・飲食店が少ない。
- ・集客力がある有名なお店の勧誘、駐車場の確保、ある程度大規模な店の形態が必要かと思っています。清水屋が撤退してから本当に閑散としてしまつた中町を見るのは耐え難いです。地権者との兼ね合いは有るのでしょうかが頑張って盛り上げましょう！
- ・駐車禁止の取締りが多いので駐車帯を増やしてほしい。
- ・昭和時代の暮らしを取り入れて、古い時代にしていく。
- ・若者向けの商業施設やスポットの開発（高校生にアンケートをとるなど）。
- ・交通の便。年寄りが一人で行き来できるよう。
- ・スプロール化は致し方ない。エリアの特性を活かして発展させるためには好感持たれてる面を引き出し、不快や不便な面を改善し、財政面を明確にする事だと思います。
- ・港座の映画館でもっと多くの映画を上映してほしい（庄内で撮影）。酒田の映画館（港座）の名前を残してほしい。洋画の映画も見たいです（昔の洋画）。喫茶店（レトロな喫茶店）があればいいと思います。
- ・アーケード街の空き店舗を埋めて欲しい。
- ・清水屋があるときは目的があつたため中町に出向いたが、なくなつてからは何もない、と言う感じがあり「わざわざ」行かなくなつた。何か目的ができ、象徴的なものがあれば行きたくなるかもしれません。移動は車ですので駐車場など利便性も必須。以前のようなイメージがなくなり寂しさを感じます。
- ・中町まで行かないで用が足せる。
- ・ミニキャンパス待ってます。
- ・買い物したいお店がない。専門店が多い→外国人向けに。豪華客船の観光客も訪れる町なのでもっと賑やかであつてほしい。のぼり、旗、看板などでワクワクしそうな感じにしてほしい。店先にも商品を出したり、オープンカフェ。店が歩道の奥にあり入りにくい。もっとwelcome感を出してほしい。

問13 中町エリア再生のためのまちづくりに関心がない理由を教えてください。

(問7で「関心がない」と答えた回答者)

※意見については、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・あまり人と関わりたくない。
- ・再生への道のりが想像できない。
- ・徒歩では遠いし、清水屋もなくなつて用事がなくなつた。
- ・高齢化しており動けない。
- ・数年後、進学で酒田に出るから。
- ・今の時点で再生の形がはつきりと目に見えないので、将来の展望が想像できない。
- ・活性するための市民への情報が伝わらない。
- ・高齢のため何も出来ない。
- ・再生が難しいと思われるから。
- ・賑わいのある商店街になってほしいが、どんな方法が良いのか分からぬ。中町エリアを特別視し「再生」を謳う事にも違和感を感じる。
- ・でかける目的がなくなってきたから。
- ・中町エリアに行く事がほぼ無く店舗も入りづらい。車も停めづらく「中町」という場所に行きにくいくらいです。
- ・食事以外行くことがない(通過するだけ)。勤務が鶴岡のため中町に行く用事がない。
- ・中町エリアを中心市街地活性化として人やお金を注力しても、明るい未来が見えない。限られた人やお金を効果的などころに向けた方が良いと思うから。それは中町ではないと思う。
- ・高齢になり用がない限り中町には行かない。
- ・中町の活性化を進めて、市全体で考えなければ効果が出にくいくらいと思う。住む人を増やそうとするなら雇用の創出と子育て支援が重要で、日本初と話題になるくらいの大膽な施策を進めてほしい。
- ・中町より郊外の学童エリアの整備をしてもらいたい。街灯など。
- ・ほとんど行く機会がないから。
- ・車中心の生活なので、街中に車を停めるわずらわしさを感じる。どうしても駐車しやすいショッピングモールに行ってしまうと思う。
- ・すでに手遅れ。
- ・直ぐダメになるから。
- ・古いという印象が強く、なにか店を作ったところで、流行るとは思えないから。あと、若い人の関心が中町自体にないから。
- ・各店に行くにしても道路が狭く駐車場がない。一方通行が分かりにくく不便である。
- ・中町に行く用事がない。市役所にしか行かない。
- ・居住区でもないのであまり行く車もないので。住むにも不便そう。
- ・関わりがないから。
- ・魅力を感じないから。
- ・一度荒んだ町は戻らない、投資の無駄遣いになる。学生、若者の集まる場所は他にあるから。
- ・行く機会があまりないから。
- ・高齢者の為、中町へは行かない。行きたいとも思わない。
- ・あまり行かないから。
- ・興味をもてるお店がない。
- ・無料駐車場が少ないので気軽に行きにくい。もともと利用していた店が閉店してしまった。
- ・日常生活はト一屋みずほと南イオンで買い物をするので中町に行って買い物はしないです。
- ・関心がない訳ではないが、これから方向性が決まっていない限り、回答しにくい。例えば平日又は休日に利用してもらいたいなど。
- ・人口減少、少子高齢化の方が関心あり。
- ・個々の店舗が多く若者たちが集まらない。行つても買物する店舗が無い。
- ・自宅から遠いエリアにあるので関心があまりありません。
- ・普段あまり行かない。行きにくいので。地下駐車場は狭いし、お金もかかる。

- ・あまり行く事がないから。
- ・今の状況から早急に良い方向に変化するとは思えないから。
- ・現在の中町は点々とお店があり、以前のような活気を取りもどせないと思うから。
駐車場が不便。
- ・中町エリアに用事がなく、あまり行く事がない。中町に行かなくても車であちこち出かけることができる所以行く必要がない。
- ・冬の買い物を集合の駐車場に停めてまでしたくない。
- ・駐車場が無く行く気にならないし、魅力的な店舗も無く行こうと思わない。
- ・車での移動が主であるが駐車が不便で行きにくい。
- ・普段、中町エリアにあまり行かないため。
- ・どうせ、なにも変わらないと諦めているから。大きな計画を立ててみんなで頑張るとか、変えていく為の協力事があるのなら参加したい。
- ・酒田まつりだけではなく、もっと賑わいのある場所であってもらいたいし若い人達が東京の表参道のように集まれる場所になってもらいたい。駐車するところがない。料金が払う所だらけで行く事が出来ない。
- ・現在住んでいる場所から遠い。行く機会がない。
- ・清水屋がなくなり、再開発が停滞している。行くとしたら祭りくらいだ。遠いのであまり行きません。
- ・酒田市内は距離的にも感覚的にも遠く今の生活圏には入らない。
- ・日用品、スーパーが無い為行く必要が見当たらない。
- ・なぜ中町を活発にするのか?駐車場が少なく店をオープンしても行きにくい。居酒屋店が多く、子どもには行く理由が少ない。
- ・旧平田町在住。中町エリアだけではなく、山間部にも眼を向けてほしい。

問14 中町エリアについてご意見があれば記入してください。

(問7で「関心がない」と答えた回答者)

※意見について、趣旨を変えない範囲で文章の修正を行った。

- ・清水屋のようなデパートが欲しい。
- ・入浴施設を作っていただきたいです。
- ・車で行ける場所にしてほしい。
- ・駐車場を完備してもらいたい。
- ・若い人が喜ぶようなお店がたくさん並べば再生は考えられるが、それが中町である必要があるだろうか。
- ・味気ない建物ばかりになってほしくない。伝統ある建築、文化を残してほしいです。
- ・まちの核となるところは、中町にこだわらず、広い視点で再開発や活性化を進めていってほしいと思う。行政主導ではなく、民間が主導した方が良いと思う。
- ・デパートがなくなり買い物ができない。
- ・中町には飲み会に行くが、田舎なのに駐車場が無い、あっても有料、道が細い。田舎なのに駐車場が有料なんて、ありえない。
- ・駐車を考えると行きづらい。
- ・駐車場を無料にしないと誰も行かないと思う。
- ・価値がない。
- ・酒田まつりの賑わいだけでなく年間を通してワクワクするまちにしてほしい。
- ・昔の考えを変えない、今までのやり方で良いと中町の方々が考えている。
- ・清水屋は早く解体したほうがいいと思う。
- ・希望ホールでコンサートがあるとき、駐車場が無く困った事があった。中町ではなく、もっと広い場所に希望ホールをつくってほしかった。
- ・旧清水屋がどうなるのか気になる。旧清水屋がなくなつてから、行かなくなつた。
- ・空き店舗が多く、雰囲気が寂しい、怖いイメージです。若い人達が利用したくなるものがあるといいです。
- ・酒田祭の人混みはすごかったです、私はアプリゲームで日和山に行きます。イルミネーションを派手にしてほしい、神社のライトアップ薄暗くて気持ち悪かったです。
- ・また賑やかな中町になってくれればうれしいです。大変難しいプロジェクトとは思いますが頑張ってください。
- ・中町エリア内に大々的な屋外駐車場を整備するだけで多少なりとも人の出入りが活気づくのでは。
- ・大型店舗があれば良いかな!一店舗で買物が出来る場所が欲しい。
- ・多くの人にとって魅力的な場所になってほしい。
- ・子どもの遊び場、高齢者も集えるところ。コーヒー100円とかアイス100円とか気軽な気持ちで色んな人が来れる場がほしい。
- ・中町エリアを特別に考えることなく、一般的な住宅地の一つと考える方が時代の変化、社会環境、生活様式の変化に合っているのではないか。中町エリアを特に市の中心部とすることなく、周辺地域も含めて広域的にまちづくりをすべき。公共施設、商店街、官公庁など一か所にまとめず、交通網を整備したり、駐車場を広くとったりしてほしい。
- ・集客できる店舗も無く、駐車場も無く中町に行く用事も無い。
- ・酒田をどうしたいのか。昔の物を壊したくないという高年齢の意見が多いのであれば、若手は、頑張っても無駄と諦め、他県に行ってしまう。小、中、高校生などにアンケートをとって聞いてみてはいかがでしょうか。
- ・リラックスできる温泉とか岩盤浴みたいな施設とかいろいろと楽しめる施設があつたりすればとも思つたりします。
- ・昔、店をしていても、人は住んでいて店をしないだけで、活発にはならないと思う。これ以上お金を使うのはやめた方がいい。